

## ごみ減量アイデアコンテストで出たアイデアを一部紹介します！！

平成30年5月から7月にかけて、ごみ減量アイデアコンテストを行い、市民の皆様からごみ減量のアイデアを募集しました。たくさんの優れたアイデアをいただきましたが、その中から、食品ロス削減のアイデアを紹介します。

### アイデア①

エコ写真で見える化



#### ★ 方法

スマートフォンで冷蔵庫中やその他の食材を置いている場所の写真を撮り、家族で共有する。

#### ★ 効果

一目で在庫が分かり、二重購入防止など無駄な買い物を減らすことができる。



食品廃棄物の中で、本来食べられるのに捨てられるものを「食品ロス」と言います。

日本の食品ロス量は、1人1日あたり**約140g**とされています。



ごみの処理には1年間で約18億円の経費がかかっているんだ！  
ごみ処理経費が節約できれば、それを教育や福祉の充実などに充てることができるよ。  
引き続きみんなでごみ減量に取り組みよう！



### アイデア②

冷蔵庫内リストの作成



#### ★ 方法

冷蔵庫内にある商品の賞味期限・量のリストを作成する。また賞味期限の早いものを手前に置くようにする。

#### ★ 効果

賞味期限切れが原因で廃棄することがなくなる。そして、在庫を把握することで無駄な買い物を減らすことができる。



回									
覧									



～循環型社会形成のための3R啓発情報誌～

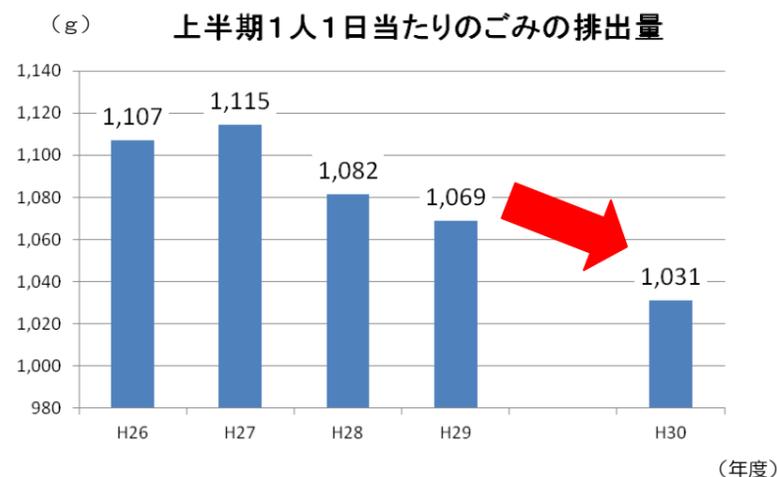
**3<sub>ミ</sub> R<sub>ラ</sub> く<sub>ク</sub> る<sub>ル</sub>** 平成30年12月 vol.14

## ごみダイエット大作戦 みんなで減らそう！1人1日100g 途中結果発表!!



平成30年度は、更なるごみ減量を目指し「1人1日100g減量」を目標に「ごみダイエット大作戦」と題し様々なごみ減量の取り組みを行ってきました。

### 平成30年度上半期（4月～9月）のごみ排出量結果をお知らせします!!



平成30年度上半期の1人1日当たりのごみの排出量は、**1,031g**でした!!

昨年度上半期と比べて、**38g減!!**

目標の100g減量まであと

**62g**



### ★特に力を入れた 燃やせるごみ に注目して見てみよう!

平成29年4月～9月の燃やせるごみの量は、

27,571t

平成30年4月～9月の燃やせるごみの量は、

26,332t

**1,239tの  
減量に成功!**



ごみ収集車約400台分の減量!!



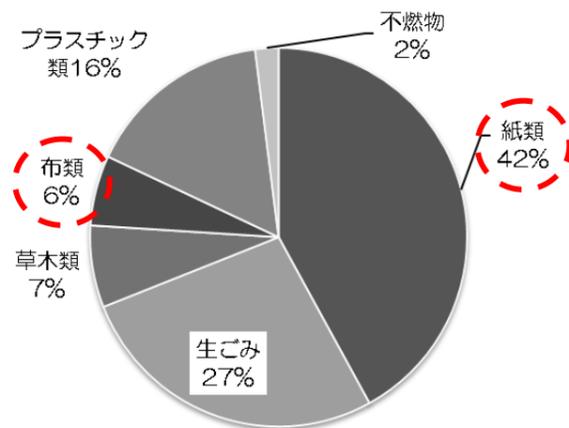


ごみの減量化にご協力いただき、誠にありがとうございました。

下半期も 100g減量を目指し、ご協力お願いいたします。

## 100g減量のためにこれからできること！

### 平成29年度 燃やせるごみの内訳



燃やせるごみの  
**42%を占める紙類と  
6%を占める布類の**  
リサイクル方法を  
紹介します！

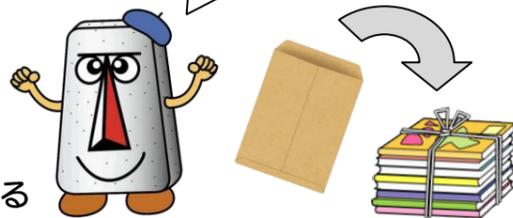


### (古紙の日) 雑誌で出せる紙類が増えました ~雑誌として回収できる品目が新たに仲間入り~

平成30年8月より、今まで燃やせるごみで出していた紙でリサイクル可能なものが、古紙の日に雑誌と一緒に出せるようになりました。以下のものは雑誌として出すことができます。

封筒・カタログ・はがき・便箋・手帳・名刺・ダイレクトメール・ノート・コピー用紙・説明書・カレンダー  
※詳しくは広報うべ8月号と一緒に配布したチラシをご覧ください。

小さな紙は封筒や紙袋に入れて、雑誌と雑誌ではさんで出してね！  
※飛散防止、紙製容器包装との混同を防ぐため。



#### 注意！！

- ・ビニールや金具など、紙以外のものは外して出して下さい。
- ・集団回収など、個別に業者と契約をされている場合は、対応可能かどうか業者によって異なりますのでご注意ください。

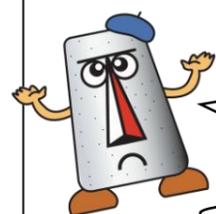
## 古着・古布回収ボックスを利用しよう！



市では、リサイクルを推進するため、**各校区ふれあいセンター**などの公共施設に「古着・古布回収ボックス」を設置しています。

施設が空いている時間ならいつでも出すことができます！

### 月一回の燃やせるごみで捨てる・・・



布類は焼却する前に破砕機にかけて粉々にしてから燃やすんだ。一度にたくさんの布類がだされてしまうと、破砕機への負荷がおおきくなって破砕機の刃の寿命が短くなってしまふんだ。

破砕機の刃の交換に高額な費用がかかっているんだね！！



### 古着・古布回収BOXに入れると・・・



**工場用雑巾(ウエス)にリサイクルされるよ♪**  
ごみが減って、処理経費も減るんだよ！



### <古着・古布として回収できないものがあります>

濡れた衣類、革製品、ナイロン製品、セーター、洗濯されていない衣類、綿入り(布団・座布団など)、毛布、水着、下着(パンツなど)、靴、かばん、ぬいぐるみ、靴下、手袋、ベルト、帯、帽子、ネクタイ、マフラー、じゅうたん、マット、レースのカーテン、A4サイズより小さな端切れなど

※雑巾加工に適さないものは、月一回の燃やせるごみで出して下さい。